

三和公民館だより11月号《令和2年度》

〒851-0403 長崎市布巻町 88-1 TEL095-892-1919 FAX095-892-7499



秋深き 隣は何を する人ぞ (松尾芭蕉)

秋も深まり朝夕肌寒くなりました。公民館に来館されるかたがたの服装もすっかり衣替えがなされています。公民館周辺の山々に目をやると今年は少し遅いようですが木々が色づき始めました。「みさき駅さんわ」には、甘柿、温州ミカン、グベが並んでいます。旬の味ですね。日本の四季の風情はよいものです。

10月に終了した講座



ルーシーダットン

ふるさと歴史散策・脇岬

子ども英会話

薬草で健康

受講者の声

《ルーシーダットン》

- ちょうどよい運動量で無理なく楽しく参加できた。また参加したい。
- 先生の明るく楽しい指導がとてもよかったです。
- 先生や受講生の皆様と体操をするのを楽しみに1週間を過ごしています。

《ふるさと歴史散策・脇岬》

- はじめて脇岬を歩いてみて、観音寺の天井絵について前から興味があったので見学できてよかったです。
- 意外と民家が多くあるのに驚きました。天然記念物のノアサガオを見ることができなかったのが残念でした。ビーチロックは潮が引いたときにまた来たいと思います。

《子ども英会話》

- いろんな人となかよくなれてうれしかった。みんなやさしかった。
- みんなでゲームをして楽しかったです。
- 英語が少しわかった。英語が好きになった。楽しく学べた。

《薬草で健康》

- 道端の雑草にいろいろな効用があるのを知り、散歩するときに楽しんでます。また、少しずつ煎じて飲んでみようと思います。講座で各地を散策できてとても楽しい。
- 薬草の名前はすぐに忘れてしまうけど、楽しくなかよくつづけていきたい。

公民館周辺の秋の風景



図書室だより



令和2年度

図書室では、引き続き新型コロナウイルス感染症予防対策を実施しています。新たな生活様式で気を緩めずに過ごしたいものです。コロナ禍のなか自宅で過ごす時間が増えた今、少し早めに“オリジナル年賀状”作りはいかがですか？図書室では絵手紙、水墨画、木版画、消しゴムはんこなどの本をそろえています。

☆今月の特集

【一般特集】 「災害に備える」

『臆病な都市』 砂川 文次/著

『人類VS感染症』 國井 修/著

『コロナ危機を生き抜くためのこころのワクチン』 大胡田 誠/著

『感染爆発』 デビット・ゲッツ/著

【児童コーナー】 “であいがいっぱい”

「長崎県の子どもにすすめる本 500選より」

『ねこのシジミ』 和田 誠/作

『だいじょうぶだいじょうぶ』 いたう ひろし/作

『わすれられないおくりもの』 スーザン・バーレイ/作



☆今月の新刊

【一般】

『イノセンス』 小林 由香/著

『自転しながら公転する』 山本 文緒/著

『家族・ケアスタッフとできる寝たきり知らず！』 川村 明/著

【児童】

『お米をつくろう！』 山口 誠之/監修

『ほくほくおいもまつり』 すとう あさえ/ぶん

『イタイタイトンデケ』 accototo/作



おはなし会のごあんない

小さい子向け(0. 1. 2歳)…… 11月 5日・19日(木) 11:00～(15分程度)

大きい子向け(3歳～小学生)・・ 11月28日(土) 11:00～(20分程度)